

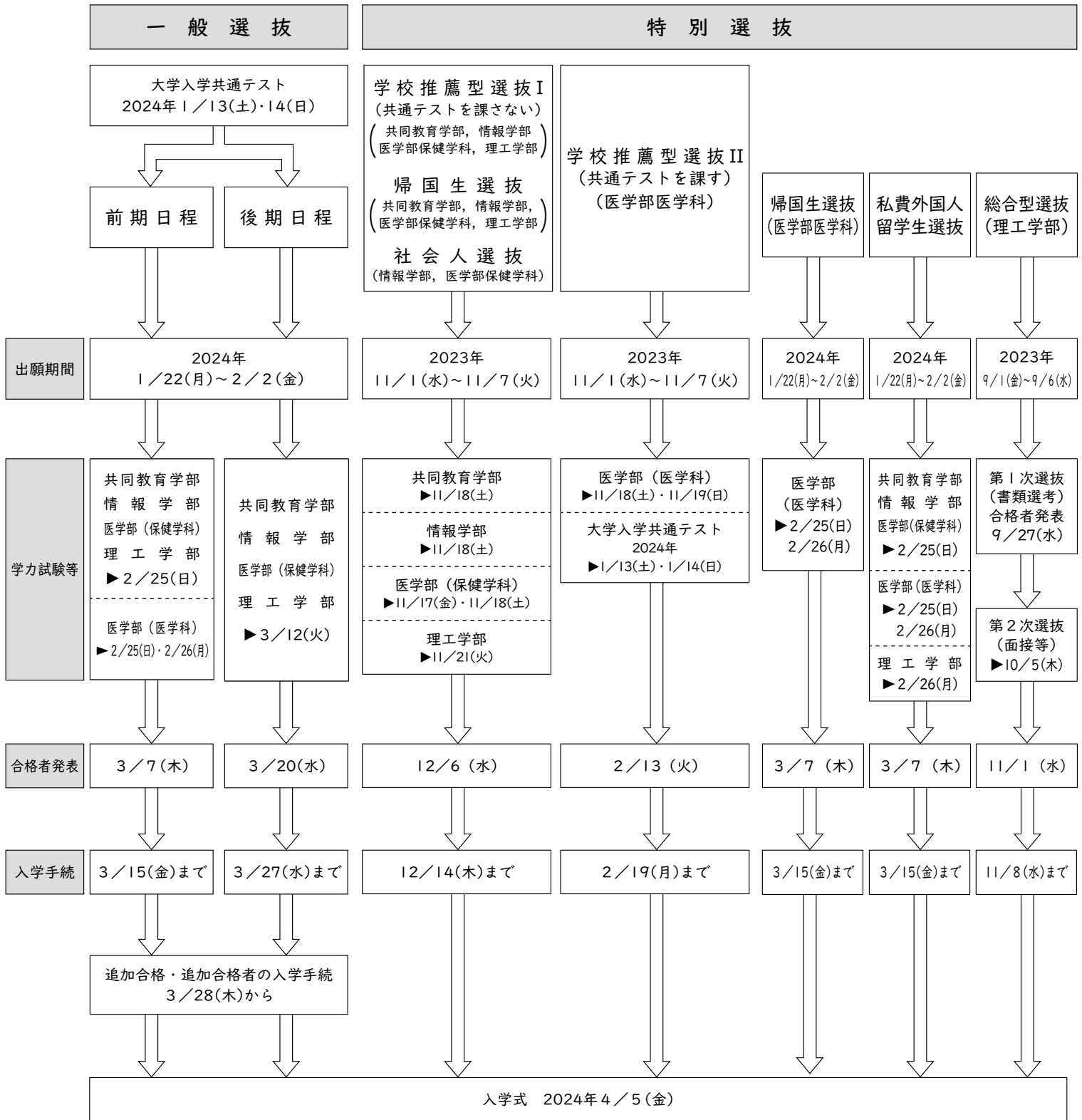
2024年度
(令和6年度)

私費外国人留学生選抜 学生募集要項



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します。

詳細については、ホームページ若しくは裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せってください。

—— 本募集要項の概要について ——

この要項は、2024年度群馬大学私費外国人留学生選抜を受験する方のために作成したものです。
私費外国人留学生選抜は、大学入学共通テストを免除し、日本学生支援機構が行う日本留学試験並びに各学部で実施する個別学力検査等及び成績証明書を総合して判定します。
なお、入学後の教育は、特別選抜、一般選抜による入学者と同様に行います。

—— 共同教育学部保健体育専攻における実技試験について ——

共同教育学部保健体育専攻の実技試験では、新たに野球を追加します。詳しくは、53ページをご確認ください。

—— 一般的注意事項について ——

1. この募集要項には、出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えないようよく読んでください。
2. 各様式は、群馬大学ホームページ：[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]（トップページ＞入試情報＞学生募集要項）よりダウンロード、印刷して御利用ください。なお、クレジットカード決済を御利用いただくことで来日することなく出願することも可能です。
3. この募集要項には、試験当日の時間割や試験場までの経路等が記載してありますので、試験当日は持参し、参考にしてください。
4. 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。
そのような事故が生じても、群馬大学は一切責任を負いません。
5. 書類の提出に関する問合せ等は、学務部学生受入課又は志望学部で受け付けています。志願者は、裏表紙の「入学試験に関する問合せ先」へ問合せてください。なお、電話による問合せは、土・日曜日、祝休日、年末年始を除く8時30分から12時、13時から17時15分までの間とします。
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。電話による問合せは、原則として志願者本人が行ってください。
6. 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試情報）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。
群馬大学ホームページ：[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]

LINEとTwitterから大学情報をお知らせしています。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://twitter.com/gunma_uni_ad



<https://www.gunma-u.ac.jp/admission>

〈群馬大学志願者の入学検定料免除について〉

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。免除の対象となる災害および被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

インターネット出願について

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、紙の募集要項ではなく、インターネット出願を導入しております。

インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

目 次

◎群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
◎各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
共同教育学部	2
情報学部	18
医学部医学科	20
医学部保健学科	22
理工学部	32
◎私費外国人留学生選抜	
I 共通事項	
1. 募集人員	36
2. 出願資格	36
3. 出願手続	37
4. 受験票について	46
5. 出願書類記入上の注意	46
6. 障害等のある入学志願者との事前相談について	46
7. 試験日	46
8. 受験心得	47
9. 合格者発表	48
10. 入学手続	48
11. 入学の時期及び入学後の教育	50
12. 2024年度入試情報開示について	50
13. 入学志願者の個人情報保護について	50
14. 入試過去問題の利用について	50
II 共同教育学部	
1. 志望方法	51
2. 選抜方法	51
3. 注意事項	54
4. 入学後の留意事項	54
5. 試験場までの交通について	55

Ⅲ 情報学部	
1. 志望方法	56
2. 選抜方法	56
3. 注意事項	56
4. 試験場までの交通について	57
5. プログラムについて	58
Ⅳ 医学部	
1. 志望方法	59
2. 選抜方法	59
3. 注意事項	60
4. 試験場までの交通について	61
Ⅴ 理工学部	
1. 志望方法	62
2. 選抜方法	62
3. 注意事項	63
4. 試験場までの交通について	63
5. 類及び進級について	64
◎ノート型パソコンの準備のお願いについて	65

[添付書類]

様式 留1 履歴書

様式 留2 実技試験に関する届出用紙（共同教育学部 音楽専攻志願者用）

様式 留3 実技試験に関する届出用紙（共同教育学部 保健体育専攻志願者用）

※本要項に記載されている日付は全て日本時間とします。

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多様な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）の他に、特別選抜として総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に可否を判定します。

各学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

共同教育学部

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人
- 2 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

<入学前に学習することが期待される内容>

高等学校における必修科目を理解していること（また、後に記載の各専攻における<入学前に学習することが期待される内容>を参照すること）

<入学者選抜の基本方針>

共同教育学部では上記素養を持つ学生を選抜するために、共通して行う入学者選抜方法では、次のような入学試験を実施します。（専攻個別の素養に関わる選抜方法については、後に記載の各専攻における<入学者選抜の基本方針>を参照すること）

○一般選抜 前期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○一般選抜 後期日程

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、特別支援教育専攻）

1～5に対しては面接を課します。6に対しては大学入学共通テストを課します。

○学校推薦型選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語選抜、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

1～6に対しては面接を課します。また調査書等出願書類を参考資料として総合的に判定します。

○私費外国人留学生選抜

（実施専攻：国語専攻、社会専攻、英語専攻、数学専攻、理科専攻、技術専攻、音楽専攻、美術専攻、家政専攻、保健体育専攻、教育専攻、教育心理専攻、特別支援教育専攻）

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課します。1～4に対しては小論文を課します。1～5に対しては面接を課します。また、6に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

(実施専攻：社会専攻、数学専攻、理科専攻、美術専攻、特別支援教育専攻)

1～6に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

全専攻共通

<人材育成の目標>

優れた人間性と豊かな教養を有し、各教科についての深い認識と実践的な指導力を身に付けた、地域の教育界の発展に貢献できる教員の養成を目指します。

〔国語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に人文科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 主体的かつ協働的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 国語教育に対して強い探究心を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

古文・漢文を含む国語全般についての科目を履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[社会専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に地理歴史科及び公民科の諸科目について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 人間社会の諸問題に幅広い探究心を持っている人
- 3 自らのことばで表現・発信しながらさまざまな立場の人々と積極的に議論できる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校で「世界史B」、「日本史B」、「地理B」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。
- ・ 高等学校で「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」のうち2科目以上を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔英語専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解があり、特に英語の能力をバランスよく身に付けている人
- 2 論理的で柔軟な思考能力を持ち、直面する課題を正しく理解し、自ら判断し、自分の考えを表現する能力を持っている人
- 3 知的好奇心が旺盛で、探究心が強く、主体的に学び、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 4 様々な課題に対して、多様な人々と協働して取り組む姿勢がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 入学試験で選択した科目について基礎的知識と総合的理解力を有していることが望ましい。
- ・ 英検2級以上程度の力を付けておくことが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。また、1～4 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。また、1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[数学専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程（特に自然科学分野）について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 数学および数学教育に強い興味・関心がある人
- 3 直面する課題を正しく理解し、知識に基づき思考・判断し、自分の考えを表現することができる人
- 4 論理的で柔軟な思考能力を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを履修していること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1に対しては大学入学共通テストを課します。1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、3、4に対しては小論文を課します。1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、3、4に対しては小論文を課します。1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[理科専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程(特に理科)について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 自然科学と理科教育に対して強い興味・関心を持っている人
- 3 理科の知識に基づいた思考・判断ができ、それを論理的に表現できる人
- 4 周囲の人々と協働しながら、実験・観察に主体的に取り組むことができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

物理、化学、生物、地学のうち2科目及び数学Ⅲを履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

Ⅰ～Ⅲに対しては小論文を、Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。Ⅰに対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

Ⅰ～Ⅲに対しては小論文を課します。Ⅰ～Ⅳに対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

〔技術専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 小学校・中学校又は高等学校の教員となる強い意志を有し、在学中から児童・生徒の模範として行動できる人
- 2 論理的で柔軟な思考力を持っている人
- 3 科学技術やものづくりに対して強い興味・関心のある人
- 4 様々な学問分野について自ら積極的に学ぶ姿勢を持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1～3に対しては小論文を、1～4に対しては面接を課します。また、出願書類のうち志願理由書は1～4の判断資料とします。さらに推薦書と調査書を加え総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	志願理由書	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

〔音楽専攻〕

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に「芸術」を含む人文・社会科学分野において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 音楽理論をよく理解し、声楽・器楽等の十分な知識を有している人
- 3 主体的に、そして多様な人々と協働して学ぶことができ、実践することができる人

<入学前に学習することが期待される内容>

音楽Ⅰ・Ⅱ(あるいは同等の科目)を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては実技を、1～3に対しては面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1及び2に対しては実技を課します。また、1～3に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		

学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[美術専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に芸術を含む人文・社会科学分野等において、大学教育を受けるにふさわしい思考力・判断力・表現力等の総合的学力を身に付けている人
- 2 美術の基礎的な造形表現能力を持ち、美術と社会との関係を深く考えることができる人
- 3 主体的に学び、協働して取り組む姿勢を持っている人
- 4 創造活動や新たな課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 美術Iを履修していることが望ましい。
- ・ 美術館等に行くことを通して社会や教育における美術の働きについて考える習慣を身に付けていることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1、2及び4に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。1に対しては成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1、2及び4に対しては実技を課し、また美術活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	実技	○	○	
	面接	○	○	○
	美術活動調査書	○	○	
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

[家政専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程、特に家庭科や自然科学・社会科学分野の知識と総合的理解力を持っている人
- 2 家政学及び生活科学について主体的に探究し、自分の考えを表現しながら多様な人々と協働して学べる人
- 3 生活問題や新しい課題に対して自ら思考・判断し、積極的に取り組む意欲のある人

<入学前に学習することが期待される内容>

家庭科、化学や生物などの自然科学分野、公民や歴史などの社会科学分野の知識を有していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[保健体育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 保健体育及び運動・スポーツ活動に興味を持ち、それらに関する基礎的な知識・技能を有する人
- 2 保健体育及び運動・スポーツ活動に関わる課題を見出し、課題解決に向けて思考、判断、表現しながら、粘り強く努力する人
- 3 教職を目指すために、主体的かつ協働的に学ぼうとする人
- 4 子どもたちとともに運動の楽しさや喜びを味わえる人

<入学前に学習することが期待される内容>

- ・ 高等学校までの保健体育に関する基礎的知識を有している。
- ・ 運動やスポーツ活動における基礎体力及び運動技能を有している。
- ・ 自信を持って実践できる運動やスポーツ活動の経験を有している。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1及び2に対しては小論文を課し、スポーツ活動調査書を加え、総合して判定します。1～4に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3に対しては実技を課します。また、1～4に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	スポーツ活動調査書	○		
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	実技	○	○	○
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題に対する強い探究心を有している人
- 3 教科外の諸活動にも積極的に参加し、多くの人と関わって物事に取り組む経験をしてきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[教育心理専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校で履修した各科目について幅広い知識を身に付けた人
- 2 教育問題など現代社会の諸問題について、様々な観点から思考・判断・表現する力を有している人
- 3 他者とともに物事に主体的に取り組むことを通して成長してきた人

<入学前に学習することが期待される内容>

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、調査書を参考とします。

○学校推薦型選抜

1 及び2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書等）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課します。1 に対しては成績証明書等を参考資料とします。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	

[特別支援教育専攻]

<入学者に求める能力・資質>

- 1 高等学校の教育課程について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解のある人
- 2 主体的に学ぶ姿勢と、教員にふさわしい論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 3 特別支援教育に対し、強い意欲がある人

<入学前に学習することが期待される内容>

特別支援教育に携わる教員にふさわしい、読解・記述の能力、各教科の基礎知識を備えていること。

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課します。1～3 に対しては面接を課します。

○学校推薦型選抜

1 及び 2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

1～3 に対しては面接を課し、成績証明書等を参考資料とします。

○帰国生選抜

1 及び 2 に対しては小論文を課します。1～3 に対しては面接を課します。また、出願書類（成績証明書・調査書、身上記録書等）を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○	○	
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書・調査書 ・身上記録書	面接時の参考資料として利用		

情報学部

<人材育成の目標>

人工知能(AI)やIoTを含む先端技術の創出・利活用を可能とする知識基盤を備え、人文科学・社会科学の知見から情報社会における課題を発見し、情報科学とデータサイエンスの知識を総合することで、持続可能でインクルーシブな社会(Society5.0)の発展と課題解決に寄与できる人材の育成を目指す。

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある人
- 2 情報学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている人
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている人

<入学前に学習することが期待される内容>

人文情報プログラムあるいは社会共創プログラムを選択しようとする者は、外国語能力の向上と多文化の理解に関心があることが望まれる。また、データサイエンスプログラムあるいは計算機科学プログラムを選択しようとする者は、自然科学、中でも数学を基礎とする分野に強い探求心を持っていることが望まれる。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1及び3に対しては学力試験を課します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1及び3に対しては小論文を課します。

○学校推薦型選抜

1及び3に対しては小論文を、2～6に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1及び3に対しては学力試験を、2～6に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3に対しては小論文と学力試験を、2～6に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3に対しては小論文と学力試験を、2～6に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1及び3に対しては小論文を、2～6に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書			○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	学力試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書及び志望理由書等	面接時の参考資料として利用		

医学部医学科

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって自己研鑽に励むことができる人

- 1 豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身につけることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人
- 2 医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人
- 3 本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学前に学習することが期待される内容>

特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理(物理基礎を含む)、化学(化学基礎を含む)、生物(生物基礎を含む)である。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3に対しては大学入学共通テストと学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。

○学校推薦型選抜

3に対しては大学入学共通テストを課し、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類(調査書、推薦書、適正資質調査書、志願理由書)を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

3に対しては学力検査(数学、理科)を、1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○2年次編入学

1、2、3に対しては小論文と面接を課します。また、出願書類等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力検査（数学、理科）	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書・ 志願理由書（地域医療 枠志願者のみ）	面接時の参考資料として利用		
学校推薦型 選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○	○	○
	推薦書		○	○
	適正資質調査書		○	○
	志願理由書（地域医療 枠志願者のみ）		○	○
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	学力検査（数学、理科）	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	面接時の参考資料として利用		
帰国生選抜	学力検査（数学、理科）	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
2年次編入学	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	出願書類等	面接時の参考資料として利用		

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[看護学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（看護学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[検査技術科学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。

- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[理学療法学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士(保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○

一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

〔作業療法学専攻〕

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型 選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		

私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

理工学部

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求める。

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、物質・環境類の教育プログラムを選択しようとする者は、特に理科に関心があることが望まれる。また、電子・機械類の教育プログラムを選択しようとする者は、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

〔物質・環境類〕

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、特に理科に関心があることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、物質・環境類では化学、物理あるいは生物を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅲに対しては学力試験を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

Ⅰに対しては大学入学共通テストを課し、Ⅰ～Ⅵに対しては面接を課します。また、Ⅳ～Ⅵ及び「理科に関心があること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL 特別枠（一般枠との併願を含む）》

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志望理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1～6及び「理科に関心があること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志願理由書（※） ・英語外部検定試験 の成績（※） ※は GFL 特別枠志 願者及び併願で出願 する者のみ	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び人物調書	○	○	○

〔電子・機械類〕

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人

- 1 高等学校での学修内容についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 理工学を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

さらに、物理学、数学及び化学に関心を持っていることが望まれる。

<入学前に学習することが期待される内容>

数学については、数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、Bを履修していることが望ましい。理科については、電子・機械類では物理あるいは化学を履修していることが望ましい。

<入学者選抜の基本方針>

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1～3 に対しては学力試験を課します。また、4～6 及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○一般選抜 後期日程

1 に対しては大学入学共通テストを課し、1～6 に対しては面接を課します。また、4～6 及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」については調査書で評価します。

○学校推薦型選抜

《一般枠》

1～6 及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書等）を加え、総合して判定します。

《GFL 特別枠（一般枠との併願を含む）》

1～6 及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書、志願理由書、英語外部検定試験の成績）を加え、総合して判定します。

○総合型選抜

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、志望理由書、自己推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身につけているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。さらに、英語外部検定試験の成績及び成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

1～6及び「物理学・数学及び化学に関心を持っていること」に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び人物調書を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	学力試験	○	○	
	調査書			○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	面接時の参考資料として利用		
総合型選抜	面接	○	○	○
	調査書・志望理由書 ・自己推薦書	○	○	○
学校推薦型 選抜	面接	○	○	○
	調査書・推薦書 ・志望理由書(※) ・英語外部検定試験 の成績(※) ※はGFL特別枠志願 者及び併願で出願す る者のみ	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生 選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○
	成績証明書	○		
	英語外部検定試験の 成績	○		
帰国生選抜	面接	○	○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	面接	○	○	○
	成績証明書及び 人物調書	○	○	○

◎私費外国人留学生選抜

I 共通事項

1. 募集人員

学 部	学科・課程・類・系・専攻			募集人員
共同教育学部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	人 文 社 会 系	国 語 専 攻	若 干 名
			社 会 専 攻	
			英 語 専 攻	
	自 然 科 学 系	数 学 専 攻		
		理 科 専 攻		
		技 術 専 攻		
	芸 術 ・ 生 活 ・ 健 康 系	音 楽 専 攻		
		美 術 専 攻		
		家 政 専 攻		
		保 健 体 育 専 攻		
	教 育 人 間 科 学 系	教 育 専 攻		
		教 育 心 理 専 攻		
特 別 支 援 教 育 専 攻				
情 報 学 部	情 報 学 科			若 干 名
医 学 部	医 学 科			若 干 名
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻		
		検 査 技 術 科 学 専 攻		
		理 学 療 法 学 専 攻		
作 業 療 法 学 専 攻				
理 工 学 部	物 質 ・ 環 境 類			若 干 名
	電 子 ・ 機 械 類			

2. 出願資格

次の全ての項に該当する者

- 日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は有する見込みの者。ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く。(注1)
- 次のいずれかに該当する者
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2024年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)
 - スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格(ライフエを含む)を有する者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者、又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE Aレベル資格)[1科目以上合格(評価E以上)していること]を有する者
 - 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は2024年3月31日までに修了見込みの者
 - 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの(注2)
- 日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験(第1回又は第2回)」を、次のとおり受験した者(注3)。
理工学部においては、さらに、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP(群馬大学で実施したもの)、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)及びIELTSのうちいずれか1つを2022年1月以降に受験していること。

学部・学科・類・専攻名		日本語	数 学	総合科目	理 科			出題言語
					物 理	化 学	生 物	
共同教育学部	国語、社会、英語、音楽、美術、家政、保健体育、教育、教育心理、特別支援教育	○	コース1	○	-	-	-	日本語
	数学、理科、技術	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語
情 報 学 部		○	コース1 又は コース2	総合科目又は理科のいずれかを受験すること 理科受験の場合は、理科のうちいずれか2科目 選択			日本語	
医学部	医 学 科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			英 語
	保 健 学 科	○	コース2	-	いずれか2科目選択			日本語
理工学部	物 質 ・ 環 境 類 電 子 ・ 機 械 類	○	コース2	-	○	○	-	日本語

- (注)1 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校等（文部科学大臣が認定した在外教育施設を含む。）を卒業した者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には応募できません。
- (注)2 個別の入学資格審査により本学への出願資格を得ようとする者は、2024年1月17日（水）までに次の問合せ先まで申し出て、所定の申請手続きを行い、認定を受ける必要があります。
 問合せ先：群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話：027-220-7150
 所在地：〒371-8510 前橋市荒牧町4-2
- (注)3 2023年度(令和5年度)日本留学試験の第1回、第2回のいずれも受験している場合は、利用する成績は受験者が指定するどちらか一方となります。

3. 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ①インターネットにより、志望情報等を入力する。
 ②入学検定料を支払う。
 ③履歴書等の提出が必要な出願書類等を郵送する。
- ①、②、③のすべての手続きを行います。

< 注意 >

- インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続き完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、簡易書留速達で郵送する必要があります。
- インターネット出願ページでの志願者情報登録後、48時間以内に入学検定料を支払う必要があります。（ただし、2月2日(金)17時までとなります。）
- 上記1及び2を考慮し、早めにインターネット出願を行ってください。

※障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、下記へ相談してください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

(2) 出願期間および入学検定料納入期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	2024年1月10日（水）9時から 2月2日（金）17時まで
出願期間 (提出が必要な出願書類等の郵送)	2024年1月22日（月）から 2月2日（金）まで（必着）

注意事項

出願書類等（出願確認票、写真票、履歴書等）の提出は、必ず簡易書留速達（海外在住の場合は、EMS 若しくは書留扱いの航空便）で郵送してください。簡易書留速達（海外在住の場合は、EMS 若しくは書留扱いの航空便）以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

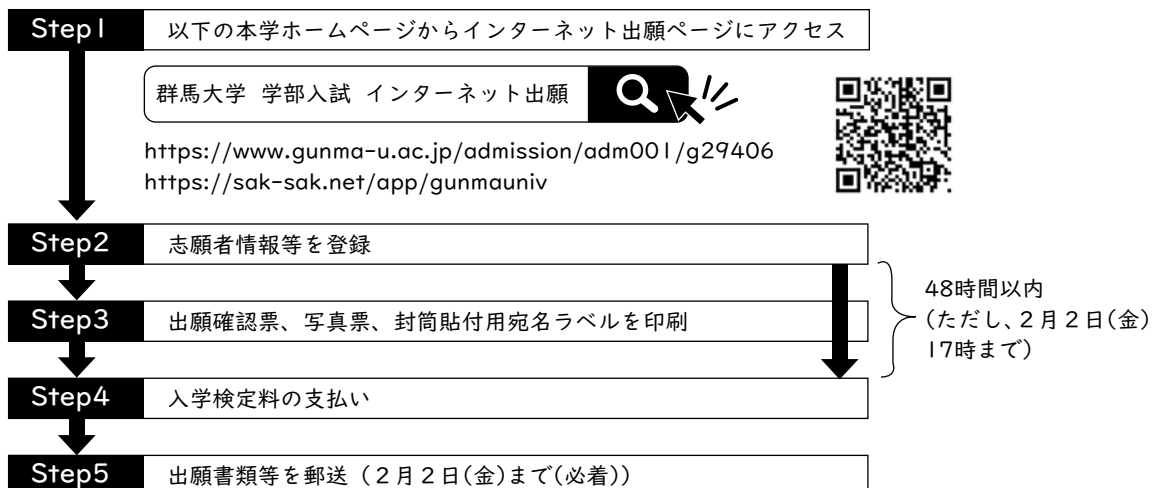
出願書類等は、2024年2月2日（金）までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

ただし、出願期間後（2月3日（土）以降）に到着した場合でも、2月2日（金）までの（2月2日（金）を含む）発信局消印がある「簡易書留速達」に限り受理します。

なお、特別な事情がある場合については、2024年1月18日（木）17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

(3) インターネット出願の流れ、アクセス方法



※メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン(@sak-sak.net)を受信指定してください。

(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円

インターネット出願ページで選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。

出願登録時から48時間以内に支払う必要があります。（ただし、2月2日（金）17時まで）

入学検定料の他に別途必要な事務手数料は、志願者負担となります。

検定料免除を申請する場合は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

なお、検定料の免除については40ページを参照してください。

◆現金でのお支払い方法 - コンビニエンスストア -

ローソン



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

ファミリーマート



Famiポート△

1. Famiポートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。
3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。
4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

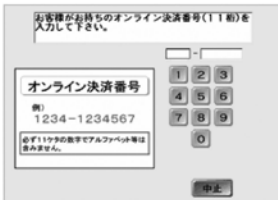
セブン-イレブン



レジ△

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジ△

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート

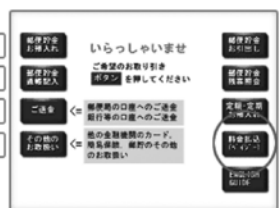


クラブステーション△

1. クラブステーションのトップ画面左下の「インターネット受付」を押してください。
2. お支払い受付番号を入力し、次へすすむボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、印刷ボタンを押してください。
5. 決済サービス払込取扱票・払込票兼受領証・領収書の3枚が出力されますので、レジでお支払いください。

◆現金でのお支払い方法 - 銀行 -

ゆうちょ銀行/郵便局ATMでお支払い



ゆうちょ銀行/郵便局ATMへ

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7. 振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8. お支払い方法（現金または通帳・カード）を選択してください。
9. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。
10. 明細表をお取りください。

各金融機関のATMでお支払い



※例、みずほ銀行のATM

金融機関のATMへ ※みずほ銀行の場合

1. 税金・料金払込ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法（現金またはキャッシュカード）を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。
8. 明細表をお取りください。

(5) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

群馬大学私費外国人留学生選抜検定料返還申出書
 ア 返還申出の理由
 イ 氏名（フリガナ）
 ウ 郵便番号、現住所
 エ 連絡電話番号
 オ 志望学部

返還申出書送付先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

(6) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

検定料の免除の対象者

1. 東日本大震災に係る特別措置

- (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

2. 風水害等の災害に係る特別措置

- (1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
- ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

- (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報>学費・奨学金）を御確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報>学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL:(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)

また、インターネット出願での入力の際は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

(7) 提出が必要な出願書類等

提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

なお、出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

出願書類等	対象者	摘要
①出願確認票	志願者全員	インターネット出願ページの出願登録完了画面から A4 サイズで印刷してください。
②写真票		インターネット出願ページの出願登録完了画面から A4 サイズで印刷してください。なお、以下の点に留意して提出ください。 【写真】 上半身脱帽正面向きで出願前3か月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×横3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。
③履歴書		様式留1 必ず志願者本人が記入し、黒のボールペン又は万年筆で正確に記入してください。
④国籍及び在留資格を確認できるもの		次のa～dのいずれかを提出してください。 a. 在留カードの表裏両面のコピー b. 外国人登録証明書の表裏両面のコピー c. 市区町村長の発行する「個人番号が記載されていない住民票の写し」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの） d. パスポートのコピー（姓名、国籍、在留資格、在留期間が記載されたページ）（在留資格のない者は、余白に在留資格なしと記入してください）
⑤修了証明書、資格証明書 成績証明書等 ※外国語によるものは、日本語の訳をつけてください。		次のa～gのいずれかを提出してください。なお、下記で「コピー可」としたものについては、入学手続の際に原本を郵送又は持参していただきます。郵送又は持参された原本は返却します。 ただし、本学の入学資格審査を受け認定を受けた者については、既に関係書類を提出済みのため提出を要しません。 a. 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込み）した者は、修了（見込み）証明書(Diploma)及び成績証明書 b. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者は、検定の合格証明書及びその成績証明書 c. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者に準ずる者(文部科学大臣の指定)で、日本の大学に入学するための準備教育を行う指定された日本語学校等を修了（見込み）した者は、外国における高等学校に対応する学校の課程の修了証明書と成績証明書及び我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了（見込み）証明書と成績証明書

出願書類等	対象者	摘要	
<p>⑤修了証明書、資格証明書 成績証明書 等</p> <p>※外国語によるものは、日本語の訳をつけてください。</p>	<p>志願者全員</p>	<p>d. 国際バカロレア事務局 (International Baccalaureate Office) が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma、コピー可) 及び成績証明書</p> <p>e. ドイツ連邦共和国の大学入学資格として認められているアビドゥア資格 (ライフェを含む。) を取得した者は、成績の記載されている一般的大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife、コピー可)</p> <p>f. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格証書 (Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré、コピー可) 及び成績証明書、又はバカロレア資格試験成績証明書 (Relevé de Notes)</p> <p>g. グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、証明書及び成績証明書 (コピー可) [1科目以上合格 (評価 E 以上) していること]</p>	
<p>⑥日本留学試験の成績確認書 又は成績通知書</p>		<p>2023年度(令和5年度)日本留学試験の成績確認書又は成績通知書 (インターネット出願時に入力した受験回のもの) のコピー</p>	
<p>⑦実技試験に関する届出用紙</p>	<p>共同教育学部 音楽専攻 志願者</p>	<p>様式留 2</p>	
	<p>共同教育学部 保健体育専攻 志願者</p>	<p>様式留 3</p>	
<p>⑧ TOEFL、TOEIC又はIELTSのスコアの コピー(右記のいずれか)</p> <p>※実施機関から志願者が受け取り、志願者から大学へ送付してください。</p>	<p>理工学部 志願者</p>	<p>TOEFL-iBT のスコア (2022年1月以降に実施されたもの)</p>	<p>本人宛に送付されたスコア (Test Taker Score Report) のコピー1部 (A4 サイズ) を提出してください。</p>
		<p>TOEFL-ITP のスコア (2022年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)</p>	<p>群馬大学が実施した TOEFL-ITP テストのスコアカードのコピー1部 (A4 サイズ) を提出してください。</p>
		<p>TOEIC Listening & Reading Test のスコア (2022年1月以降に実施されたもの)</p>	<p>Official Score Certificate のコピー1部 (A4 サイズ) を提出してください。</p>
		<p>TOEIC-IP のスコア (2022年1月以降に群馬大学で実施したものに限り)</p>	<p>群馬大学が実施した TOEIC-IP テストの Score Report のコピー1部 (A4 サイズ) を提出してください。</p>
		<p>IELTS のスコア (2022年1月以降に実施されたもの)</p>	<p>本人宛に送付されたスコア (Test Report Form) のコピー1部 (A4 サイズ) を提出してください。</p>

注意事項

- 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
- 2 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
- 4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- 5 「日本留学試験」の詳細については、下記へ問合せください。

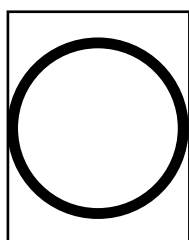
日本学生支援機構留学生事業部留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話：03-6407-7457

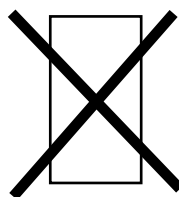
(8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

①提出封筒の準備

- ア. 必ず、角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。
長形3号定型封筒(横12cm×縦23.5cm)は使用できません。



角形2号封筒



長形3号定型封筒

(A4の書類を折らずに入れることができる封筒)

- イ. 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表(宛名)面に貼付してください。

②提出が必要な出願書類等の封入

- 41ページの3.(7)提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③簡易書留速達郵便で送付

- 37ページの3.(2)出願期間および入学検定料納入期間の「出願期間(提出が必要な出願書類等の郵送)」の郵送期間内に必ず到着するよう、**簡易書留速達**郵便(海外在住の場合は、EMS若しくは書留扱いの航空便)で郵送してください。

(9) 問合せ先

受験に関する質問等は、下記へ問合せください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

Admission Office, Gunma University TEL: +81-27-220-7150

速 達

切手
貼付

3 7 1 - 8 7 9 9

日本郵便株式会社 前橋中央郵便局留
群馬大学 出願書類受付係 御中

簡易書留

二折厳禁

引受番号

私費外国人留学生選抜

出願書類在中

以下の振出すべき書類がそろっているか確認し、封入した書類の口にご記入を入れてください。

- 全書提出する書類
 - 出願確認票【大学提出用】
 - 写真票（写真を所定欄に貼ってください）
 - 様式留1 履歴書
 - 国籍及び在留資格を確認できるもの
 - 修了証明書、資格証明書、成績証明書等
 - 日本留学試験の成績確認書又は成績通知書
- <該当者のみ提出する書類>
- 採択試験に関する届出用紙（様式留）共同教育学部留学生専攻志願者用
 - TOEFL、TOEIC又はIELTSのスコアシート（理工学志願者のみ）

(注) 1 郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

2024年度 群馬大学 出願確認票
私費外国人留学生選抜

大学提出用

登録日：2024年01月27日
出願受付番号：9999-9999999



※印欄は、記入しないでください。

※
受検番号

氏名	GUNMA TAROU
氏名(カナ)	グンマ タロウ
願生年月日	2005年5月7日
年齢(2024年3月31日時点)	18歳
性別	男
郵便番号	361-0042
住所	群馬県100-66
〒	アストマシオン
総	
先	
宅	9999-99-9999
自	
電	999-999-9999
話	
メ	xxx@xx.ne.jp
ール	
アド	
レ	
ス	

決済方法	クレジットカード決済、ネットバンク決済、PayPay
払込金額	17,451円

理工学部電子・機械類	志願先	選択科目	試験場	金額
		合計		17,000円
				17,000円

国籍	中国	在留資格	留学
受験回	第2回	受験番号	XXXXXXXXXXXX
2023年度日本留学試験	日本語	数学	コース2
	総合科目	物理・化学	
	出題言語		日本語

志願先	理工学部電子・機械類		
住所	〒361-0042 群馬県100-66 アストマシオン		
氏名	グンマ タロウ GUNMA TAROU		
連絡先 (自宅電話)	9999-99-9999	連絡先 (携帯電話)	999-999-9999

2024年度 群馬大学 写真票

私費外国人留学生選抜

※印欄は、記入しないでください。

※ 受験番号	
-----------	--

志願先	理工学部電子・機械類	
氏名(カナ)	グンマ タロウ	
氏名	群馬 太郎	男

[写真貼付欄]
○写真は、出願前3
か月以内に撮影し
たものを使用し、
14cm×10cm程度
○写真の裏面に氏名
を記入し、貼り付
けてください。

4. 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、2月6日(火)から15日(木)の間にその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票PDFを白色のA4用紙で印刷し、**当日必ず持参してください。**本学からの受験票の送付はありません。

※受験票 PDF を印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や**2月15日(木)を過ぎても印刷できない場合には、下記まで連絡をしてください。**

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

5. 出願書類記入上の注意

- (1) 黒のボールペン又は万年筆を用いて、楷書で正確に記入してください。
- (2) 記入すべきところ及び○印を付すところは全て記入してください。
- (3) ※印欄は記入しないでください。
- (4) 提出書類等の氏名は、通称、略字等を使用せず、フルネーム（「国籍及び在留資格を確認できるもの」に記載されている氏名）を記入してください。

6. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

- (1) 相談の時期
2024年1月4日(木)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。
ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、できるだけ早く相談してください。時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。
- (2) 相談の方法
本学所定の相談書(本学ホームページ参照 <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。
- (3) 相談書送付先
群馬大学学務部学生受入課入学試験係(「3. 出願手続」の「(9) 問合せ先」を参照してください。)

7. 試験日

学部・学科	日程
共同教育学部	2024年2月25日(日)
情報学部	2024年2月25日(日)
医学部	医学科 2024年2月25日(日)～26日(月)
	保健学科 2024年2月25日(日)
理工学部	2024年2月26日(月)

8. 受験心得

- (1) 「群馬大学受験票」及び「日本留学試験の受験票」(インターネット出願時に入力した受験回のもの)を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 課せられた試験を全て受験しなければ、失格となります。
- (3) 試験室では本学受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と日本留学試験の受験票を机上の右上隅に置いてください。
- (4) 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。なお、試験開始後 30 分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- (5) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。

また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。

ア 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合

イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。

カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や辞書等をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。

キ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

ク 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。

ケ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (7) 試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 試験開始時には必ず解答用紙(下書用紙とも)に本学受験番号と氏名を記入してください。
- (9) 途中退場は認めません。
- (10) 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- (11) 本学受験票及び日本留学試験受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆(HBに限る。)(美術専攻の実技試験を除く)、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
 - ・数学受験の際は定規(直線又は三角)、コンパス。
- (12) 解答はHBの鉛筆(シャープペンシル可)を使用してください。(共同教育学部美術専攻の実技試験を除く)
- (13) 昼食を持参してください。
- (14) このほか場合により受験上の注意を試験場に掲示するのでよく見ておいてください。
- (15) 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。

9. 合格者発表

共同教育学部	2024年3月7日(木)
情報学部	
医学部	
理工学部	

合格者本人(インターネット出願時に入力した住所あて)には郵便(発表当日の発送)で通知します。

併せて、合格者の受験番号を本学のホームページ(入試情報)に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。大学構内での掲示等はありません。

群馬大学ホームページ: [https://www.gunma-u.ac.jp/]

なお、合否についての電話による問合せには応じません。

10. 入学手続

○ 合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、「(1)入学手続に必要なもの」を取りそろえ、「(3)入学手続期間」に、「(4)入学手続場所等」の場所に「郵送」又は「持参」してください。なお、在留資格を有していない場合は、「在留資格認定証明書(COE)」の交付を受ける必要がありますので、「(5)在留資格認定証明書(COE)の交付について」を必ず確認してください。

(1) 入学手続に必要なもの

① 入学料 282,000円

(注)ア 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

② 本学の受験票

③ 入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

① 授業料 前期分 267,900円 年額 535,800円

(注)ア 入学時および在学中に改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ 授業料を納入した入学手続完了者が、2024年3月31日(日)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

② 入学料、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります。(納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります。)

共同教育学部…………… 46,660円 [内訳: 教育学部同窓会学部後援部会費35,000円/同窓会入会金2,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,300円/学研災付帯賠償責任保険料1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円]

※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

情報学部…………… 49,660円 [内訳: 後援会費20,000円/同窓会費20,000円/学生教育研究災害傷害保険料3,300円/学研災付帯賠償責任保険料1,360円/荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円]

※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科……………304,300円〔内訳：後援会費100,000円(共用試験等受験料を含む)／刀城クラブ・同窓会終身会費170,000円／学生教育研究災害傷害保険料4,800円／学研災付帯賠償責任保険料3,000円／医療費補助会費12,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費9,500円〕
※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科…………… 94,370円〔内訳：後援会費40,000円／同窓会終身会費40,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,370円／学研災付帯賠償責任保険料2,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費4,000円〕
※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

医学部学生は患者さん及び本人の感染防止のため、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎・結核等の予防接種・感染症検査を受ける必要があります。なお、検査・ワクチン接種にかかる費用は自費となります。

理工学部…………… 89,560円〔内訳：後援会費20,000円／工業会費(同窓会終身会費)50,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費9,900円〕
※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

郵送の場合：2024年3月15日(金)までに大学へ必着

持参の場合：2024年3月15日(金)9時から15時まで

(注) 郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 入学手続場所等

◎ 郵送の場合の送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部教務課入学手続担当

◎ 持参の場合の手続場所

群馬大学荒牧キャンパス学生会館 前橋市荒牧町4-2

〔交通案内は、本要項の55ページの案内図(共同教育学部・情報学部と同じ構内)を参照してください。〕

問合せ先 学務部教務課教務企画係 電話：027-220-7128

(5) 「在留資格認定証明書(COE)」の交付について

現在、在留資格を有していない者は、「在留資格認定証明書(COE)」の交付を受ける必要があります。交付には申請書提出後、1～2か月を要することがあります。予め、本学HPの「在留資格の取得について」(下記URL・QRコード)を確認し、必要書類を準備し、入学手続き時に併せて提出してください。なお、在留資格取得のための書類が間に合わない場合は、その他の手続きを入学手続期限内に必ず完了させ、その際に状況を申し出てください。

URL：<https://www.gunma-u.ac.jp/international>
在留資格認定証明書(COE)手続き書類のパスワード：gunma8510



(6) 入学生免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学生及び授業料を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学生又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学生又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)の「入試情報>学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(7) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた外国人留学生に対し、修学を援助するために民間奨学団体等による奨学金の貸与・給付制度があります。

本学に募集依頼のあったものは、随時学内掲示板にて案内します。

問合せ先 海外交流課留学支援係 電話：027-220-7627

11. 入学の時期及び入学後の教育

(1) 入学の時期は、2024年4月とします。

(2) 入学後の教育は、特別選抜、一般選抜による入学者と同様に行います。

12. 2024年度入試情報開示について

群馬大学では、入試情報について、次のとおり開示し、提供します。

1. 開示する基本的情報

(1) 試験実施結果

- ① 志願者数 ……………本学のホームページ（入試情報）より提供します。
 - ② 受験者数
 - ③ 合格者数
 - ④ 入学者数
 - ⑤ 入学辞退者数
- ……………2024年5月7日(火)以降に、本学のホームページに掲載して提供します。

(2) 個別学力検査等の試験問題及び解答例（実技、小論文及び面接は「評価のポイント」となります。）は、2024年10月頃までに、本学のホームページ（入試情報）にて提供します。

2. 閲覧によって開示する情報

学生受入課窓口において、次の情報を閲覧により開示します。（土曜日、日曜日及び祝休日を除く。）

開示期間は、2024年4月3日（水）から5月24日（金）までとします。

- ① 入学に関する規則・規程等
- ② 入試実施体制

13. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）

○入学手続完了者にとっては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

○大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

14. 入試過去問題の利用について

(1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミSSION・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

(3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。

(4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

Ⅱ 共同教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	系	専攻	志望方法
学校教育 教員養成 課程	社会科学系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
		社会専攻	
		英語専攻	
	自然科学系	数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
		理科専攻	
		技術専攻	
	健康系 芸術・生活・ 保健系	音楽専攻	左記の4専攻のうち第1志望のみとします。
		美術専攻	
		家政専攻	
		保健体育専攻	
科学系 教育人間	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ、第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
	教育心理専攻		
	特別支援教育専攻		

注1 「個別学力検査等の教科・科目」は、第1志望のものを受験してください。

注2 第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は合格した専攻に合わせたものになります。

2. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

系・専攻	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要												
人文社会科学系	国語専攻	300	1時間30分	教職を目指すために必要な基礎学力、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	100	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		実技試験(音楽・声楽)	300	約3時間	正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注2参照												
	社会専攻	300																									
	英語専攻	300																									
自然科学系	数学専攻	300																									
	理科専攻	300																									
	技術専攻	300																									
芸術・生活・健康系	音楽専攻	200	1時間													教職を目指すために必要な基礎学力、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	100	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		実技試験(音楽・器楽)	300	約3時間	テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。	注2参照
	美術専攻	200																									
	家政専攻	300																									
	保健体育専攻	200																									
教育人間科学系	教育専攻	300	1時間30分	教職を目指すために必要な基礎学力、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	100	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		実技試験	400	約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。	注2参照												
	教育心理専攻	300																									
	特別支援教育専攻	300																									

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 全専攻について共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
- (2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。

- ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
- ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
- ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

(3) 出題の範囲は、特に限定しません。
注2 実技試験の内容は、次のとおりです。(52・53ページ)

〔Ⅰ〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1)コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第Ⅰ巻(No.1～No.87)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】以下の楽譜を参考にしてください(試験において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻Ⅰ』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲンⅠ』

(2)『コンコーネ 50番』Op.9 中声用より、14番(ホ短調)、27番(ト長調)、32番(変ホ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

【注】1 任意に移調しないこと。

2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

3 伴奏者は本学で用意します。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む。)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、
トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2 オクターヴ] マレットは持参してください。

・ハープ Aoyama Orpheus 47A [47弦ペダルハープ 音域0G～7C]

② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注)1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

〔Ⅱ〕美術専攻

鉛筆デッサン

・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。

・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。

・実技試験時間は3時間です。

〔Ⅲ〕保健体育専攻

1. 基礎的な運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技）

B群：バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

野球（捕球や送球などを含む基本的なボール操作およびバット操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は「様式留3 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

(2) 入試日時

月 日 (日)	時 間 専 攻	9:00		10:00		11:00		12:00		13:15		14:15		16:30	
		8:30		10:30				12:30	12:45	13:30					
2 月 25 日	国語専攻	諸 注 意	小論文		面接										
	社会専攻														
	英語専攻														
	数学専攻		小論文		面接										
	理科専攻														
	技術専攻		小論文	実技試験・面接											
	音楽専攻		小論文	実技試験		実技試験		面接							
	美術専攻		小論文		面接										
	家政専攻		小論文	面接		実技試験									
	保健体育専攻		小論文		面接										
教育専攻 教育心理専攻 特別支援教育専攻	小論文		面接												

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
 3 受験者数により途中昼食時間を入れることもあります。
 4 終了時間は延長される場合があります。
 5 面接の順番により、終了時刻が異なります。

(3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学共同教育学部	前橋市荒牧町4-2	55ページ「5. 試験場までの交通について」参照

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 入学後の留意事項

- (1) 共同教育学部を卒業するためには、次の表に示す教育職員免許状を取得する必要があります。

専攻	取得する必要がある免許状
国語、社会、英語、数学、理科、技術、音楽、美術、家政、保健体育	小学校教諭免許状と中学校教諭免許状
教育、教育心理	
特別支援教育	特別支援学校教諭免許状と小学校教諭免許状 又は 特別支援学校教諭免許状と中学校教諭免許状

これらの免許状を取得するためには、次のことが必要になります。

○ 介護等体験：社会福祉施設や特別支援学校などで合計7日間の介護体験をします。

○ 教育実習：小学校・中学校などで合計8週間以上、授業や児童・生徒指導を行います。

したがって、卒業するためには「介護等体験」と「教育実習」が必要になります。

- (2) 共同教育学部を卒業するためには、英語の単位を4単位修得する必要があります。

5. 試験場までの交通について

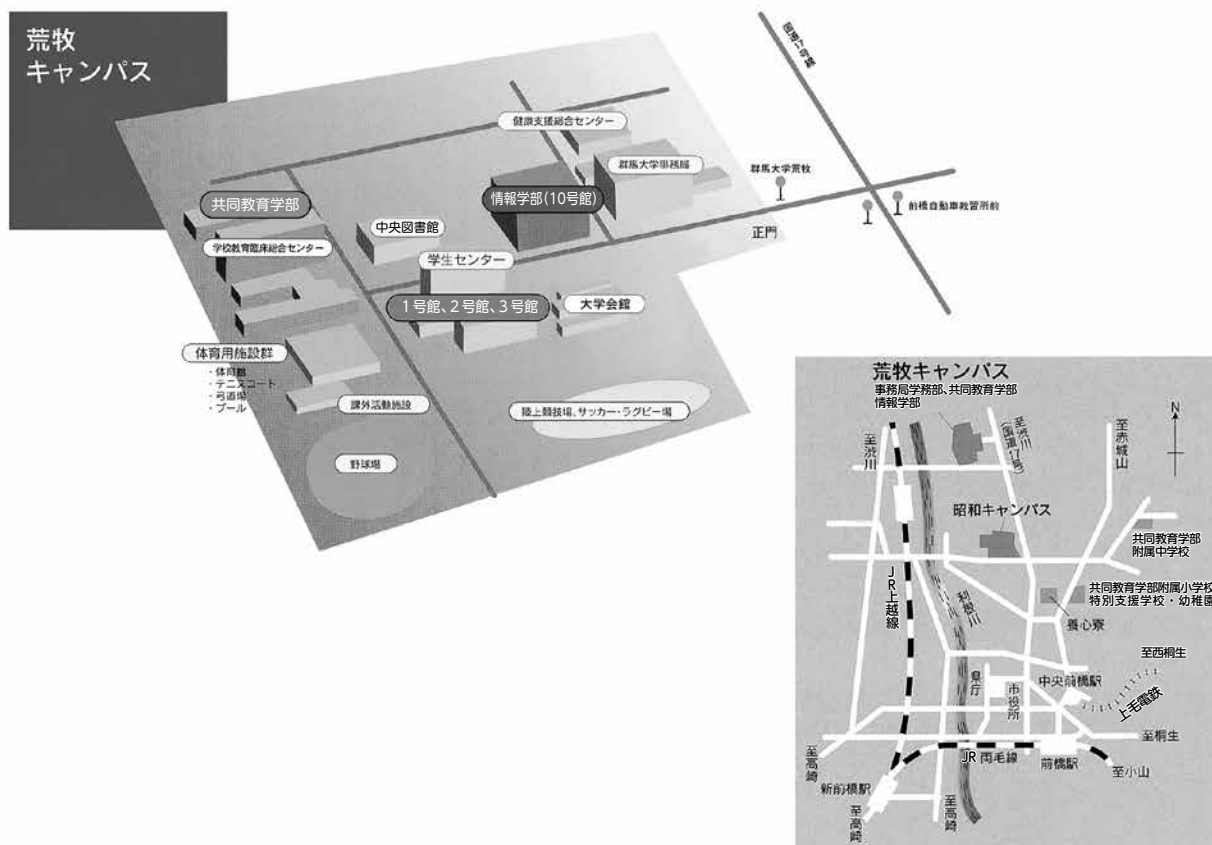
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> 群馬大学荒牧行 群馬大学荒牧經由渋川駅行 群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 群馬大学荒牧經由小児医療センター行 	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 渋川駅行 渋川市内循環渋川駅行 小児医療センター行 	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> 群馬大学荒牧經由前橋駅行 渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行 	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 前橋駅行 渋川市内循環前橋駅行 	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



Ⅲ 情報学部

1. 志望方法

学科	志望方法
情報学科	

2. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

教科・科目等		配点	出題意図
数学	「数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B」又は「数Ⅰ, 数Ⅱ, 数Ⅲ, 数A, 数B」から1	200	数学的な知識、能力(計算力、数理的思考力)が備わっているか判断します。
英語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	200	英語のコミュニケーション能力、表現力を含む多角的な能力を把握します。
面接 (個人面接/15分/面接員複数)		※	人間や社会と情報との関わりや情報を扱う先端科学技術について学び、社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。

(注) 面接(※)印は、総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

(2) 入試日時

時間 月 日	9:00		11:30		13:00		15:00		
	9:30				12:40		15:20		
2月25日(日)	諸注意		数 学		諸注意		英 語		面 接

(注) 1 受験者の入講開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

3 面接の順番により、終了時刻が異なります。

(3) 試験場

試験場	所在地	試験場までの交通について
群馬大学情報学部	前橋市荒牧町4-2	57ページ「4. 試験場までの交通について」参照

3. 注意事項

(1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。

(2) 受験者は昼食を持参してください。

(3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。

(4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 試験場までの交通について

荒牧試験場（群馬大学荒牧キャンパス）

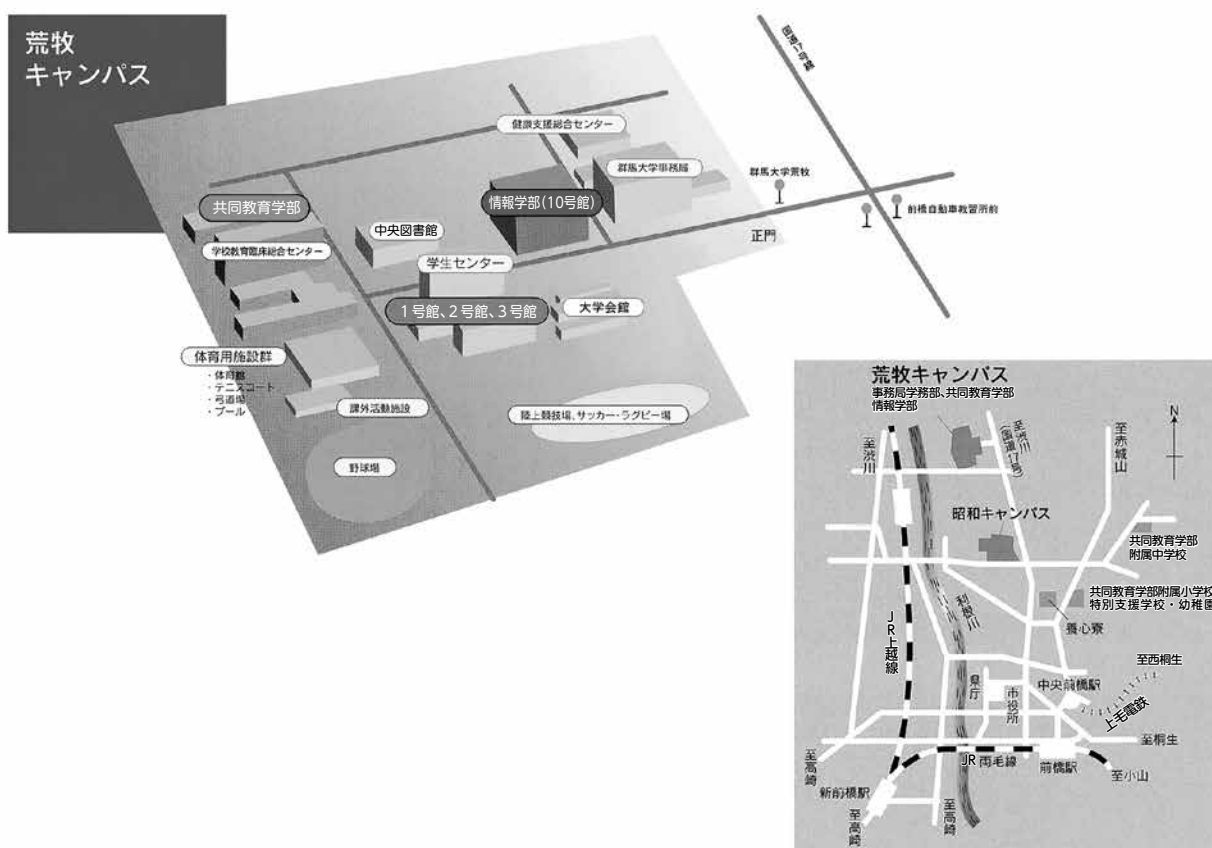
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> 群馬大学荒牧行 群馬大学荒牧經由渋川駅行 群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 群馬大学荒牧經由小児医療センター行 	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 渋川駅行 渋川市内循環渋川駅行 小児医療センター行 	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> 群馬大学荒牧經由前橋駅行 渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行 	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> 前橋駅行 渋川市内循環前橋駅行 	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



5. プログラムについて

情報学部情報学科では、人文情報プログラム、社会共創プログラム、データサイエンスプログラム、計算機科学プログラムからなるプログラム制を採用しています。各学生は、それぞれの希望に応じて、2年次から配属するプログラムを選択することができます。

なお、各プログラムの特徴は以下のとおりです。

(人文情報プログラム)

人文科学的知見を活用して高度情報化社会における課題を探索する能力を修得し、課題解決のための実践的理念を提供できる能力を養成します。

(社会共創プログラム)

高度情報化によるシステム(制度)の変化について、社会科学的知見を活用して課題を発見し、社会的課題の解決および社会目標の達成のためのシステム(制度)の構築や方策を提案できる能力を養成します。

(データサイエンスプログラム)

社会全体から集められるビッグデータを、情報システムを利用して収集する方法を設計し、集まったデータから、目的とする価値に適合した解決策を導く能力を養成します。

(計算機科学プログラム)

計算機や情報ネットワークをその数理的原理から理解することで、進歩の速い情報技術をフォローアップできる能力を持ち、人工知能や各種情報システムを研究開発できる能力を養成します。

Ⅳ 医学部

1. 志望方法

学科	出願区分	志望方法
医学科	一般枠	一般枠のみとします。
学科	専攻	志望方法
保健学科	看護学専攻	第1志望のみとします。
	検査技術科学専攻	
	理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせ第1、第2志望とすることができます。なお、第1志望のみとすることもできます。
	作業療法学専攻	

注 入学後の転学科は認めていないので、志望選択に当たっては十分留意してください。

2. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 教科・科目等

学科	教科・科目等	配点	出題意図	摘要
医学科	数 学 数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B	150	数学的な知識、能力(計算力、数理的思考力)が備わっているか判断します。	
	理 科 物基、物、化基、化	150	・物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 ・高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。	
	小論文 国語と英語の能力を問うことがあります。	150	医学の勉強に必要な理解力、思考力、文章表現力などを含む総合力を判定する問題を課します。	
	面接 (個人面接/25分/面接員複数)	※	医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。	
保健学科 (全専攻)	小論文Ⅰ 英語の能力を問うことがあります。	225	英文を読み、論点を的確に理解、把握する能力をみます。	
	小論文Ⅱ 理系の能力を問うことがあります。	225	物理、化学、生物など理系の基礎学力と理解力、及び自然現象を総合的に捉え考察する能力をみます。	
	面接 (個人面接/15分/面接員複数)	※	将来は保健医療の担い手となり、社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を有しているか評価します。	

(注) 面接(※印)は、総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

(2) 入試日時

○ 医学部医学科

月 日	8:00		9:00		11:30		12:40		13:00		15:00		15:40		16:00		17:30	
	受	諸					諸				諸							
2月25日(日)	付	注意	数 学				注意	理 科				注意	小論文					
2月26日(月)	面接 (面接の詳細については2月25日(日)に通知します。)																	

(注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分(面接は集合時刻の30分後)までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

3 医学科面接での追加の資料提出は認めません。

○ 医学部保健学科

時間 月日	8:30	9:30	10:00	11:30	12:40	13:00	14:30	15:10	15:30
2月25日(日)		受付	諸注意 小論文 I		諸注意	小論文 II		諸注意	面接

- (注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
 3 面接の順番により終了時刻が異なります。

(3) 試験場

学 科	月 日	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について	受付開始時刻
医 学 科	2月25日(日)	群馬大学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22	61ページ「4. 試験場までの交通について」参照	8時
	2月26日(月)				2月25日(日)に通知します
保健学科 (全専攻)	2月25日(日)				8時30分

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示(図示)によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 試験場までの交通について

昭和試験場（群馬大学医学部昭和キャンパス）

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群大病院行 ・群大病院経由群馬大学荒牧行 （南橋団地経由含む）	群大病院	約15分	関越交通バス
	・渋川駅行 （群馬大学荒牧経由含む） ・渋川市内循環渋川駅行 （群馬大学荒牧経由含む） ・小児医療センター行 （群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約13分 徒歩6分	
J R 上越線 渋川駅前	・前橋駅行 （渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約30分 徒歩6分	関越交通バス

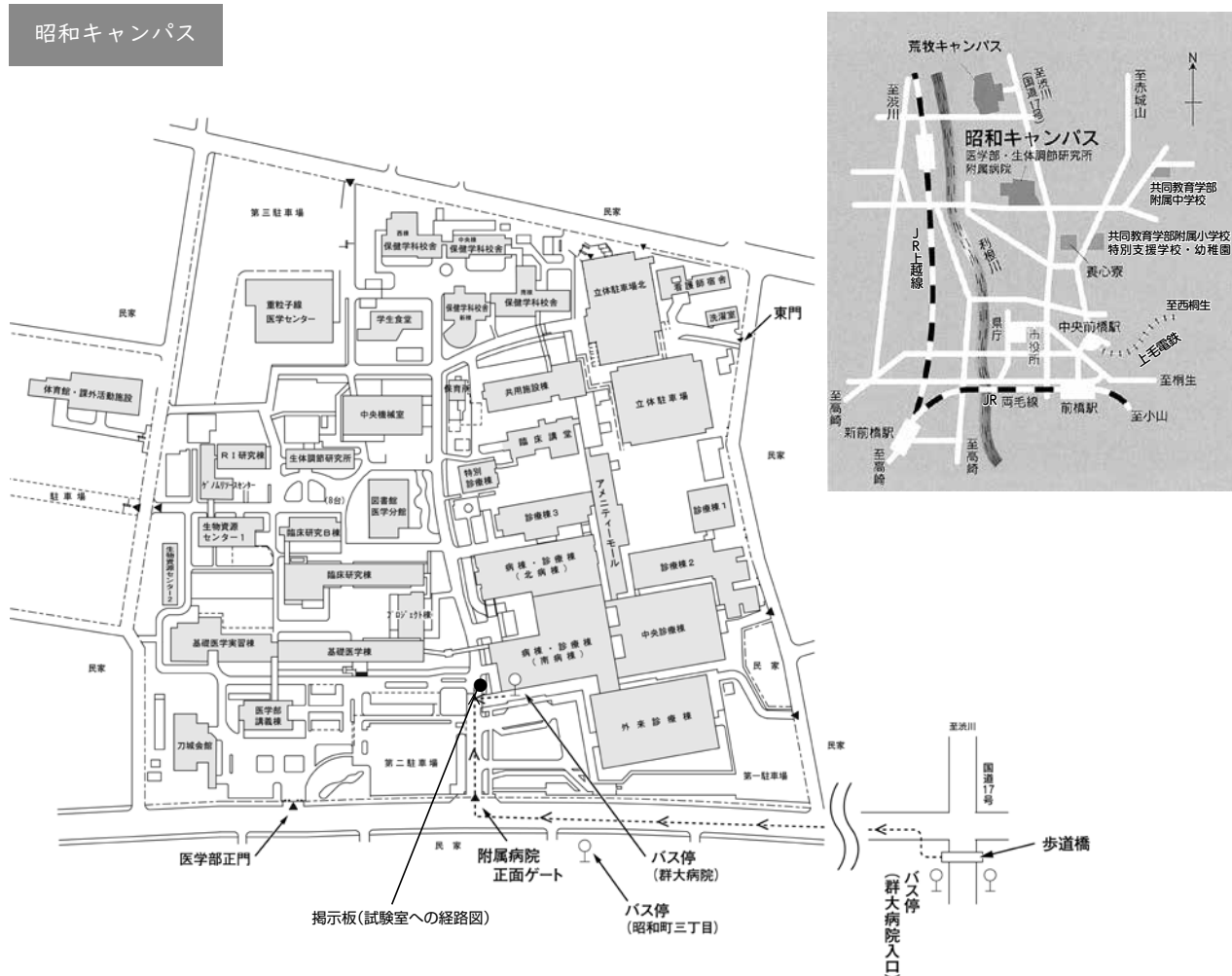
※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及び新前橋駅からは、昭和キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場

昭和キャンパス



V 理工学部

1. 志望方法

類	志 望 方 法
物 質 ・ 環 境 類	左欄記載の2つの類のうちから1つを選び志望してください。
電 子 ・ 機 械 類	

2. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、次の①～④を総合して判定します。

- ①日本学生支援機構が行う「2023年度(令和5年度)日本留学試験」
- ②TOEFL-iBT、TOEFL-ITP(群馬大学で実施したもの)、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC-IP(群馬大学で実施したもの)、IELTSのうち2022年1月以降に受験したいずれか1つの成績
- ③群馬大学で実施する試験
- ④成績証明書

ただし、③の結果に著しく不良のものがあつた場合は、上記にかかわらず不合格となることがあります。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

(1) 試験方法

試験方法	配点	出題意図	摘要
<p style="text-align: center;">面 接</p> 物質・環境類：個人面接／約15分／面接員複数 電子・機械類：個人面接／約15分／面接員複数	※	基礎能力並びに勉学に対する意欲・将来展望等に関する質問を行い、総合的に判断します。	

(注) 面接(※)印は、総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。

(2) 入試日時

○ 理工学部

月 日	時 間		備 考
	9:45 10:00	16:00	
2月26日(月)	集 合	諸 注 意	面 接

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時45分です。諸注意等があるので9時45分までには、定められた試験室に入室してください。
- 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めません。
- 3 面接の順番により、終了時刻が異なります。

(3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学理工学部 桐生キャンパス	桐生市天神町1-5-1	63ページ「4. 試験場までの交通について」を参照

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、ご遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 試験場までの交通について

桐生試験場（群馬大学理工学部桐生キャンパス）

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km

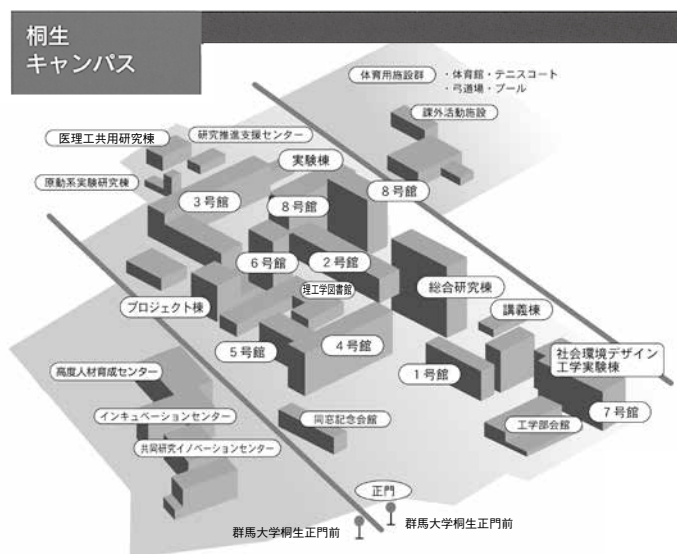
東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	旧女子高前行 二渡神社前行 梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	旧女子高前行	「群馬大学桐生正門前」	約20分

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※理工学部は、2013年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。



5. 類及び進級について

理工学部は、「類」による選抜を実施しております。

「類」とは幅広く理工学を学ぶためのものです。分野横断的な教育を強化し、IoT（Internet of Things:モノのインターネット）や持続可能な社会に向けた課題解決ができる人材を育成します。

入学後はまず「類」に所属し、教養教育や理工学基礎科目、類共通科目などを通して幅広い知識を身に着けます。その後、自分の適性を考えながら「プログラム」を選択します。従来の伝統的な学術分野を背景とするプログラムに加えて、理工学の知識を基にした食品工学、化学と物理の融合した材料科学、電気と機械の融合した知能制御などユニークなプログラムによって、みなさんの専門性を育てていきます。

進級する教育プログラムについては、学生の希望や成績等をもとに決定されます。

(1) 物質・環境類

2年次後期から、応用化学プログラム、食品工学プログラム、材料科学プログラム・化学システム工学プログラム、土木環境プログラムに分かれます。材料科学プログラム・化学システム工学プログラムについては、3年次後期に「材料科学プログラム」と「化学システム工学プログラム」に分かれます。

①応用化学プログラム

物質の性質・構造に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

②食品工学プログラム

食品工学の基礎や食品の製造に関わる食品生産科学について学びます。

③材料科学プログラム

物質科学と金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を幅広く学びます。

④化学システム工学プログラム

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

⑤土木環境プログラム

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

(2) 電子・機械類 3年次前期から、三つの教育プログラムに分かれます。

①機械プログラム

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械力学技術について学びます。

②知能制御プログラム

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

③電子情報通信プログラム

最先端のデバイス、通信技術、IoTシステムなどの情報技術について学びます。

◎ ノート型パソコンの準備のお願いについて

本学では、2021年度から、ICTを活用し、授業、eラーニング、自宅学修、教員との意見交換のため、新入生全員にノート型パソコンの準備をお願いしています。

ノート型パソコンは、授業において使用するほか、講義レポートの作成・提出、本学の教務システムによる修学上必要となる授業の履修登録や自己の学修の振り返りなど、在学中の様々な用途で幅広く活用することとなります。

また、現代社会を生きるために必要とされる一般的かつ基礎的な情報リテラシーを身につけるための「データ・サイエンス」(学部1年生全員が必修の教養教育科目)の授業受講においても、ノート型パソコンを使用することとなります。

つきましては、ご入学に際して保護者等の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、趣旨をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

なお、ご準備いただくパソコンの性能等の情報は、合格通知又は入学手続の際に、改めて、お知らせいたします。

私費外国人留学生出願用書類等

履 歴 書

学 歴

区 分	学 校 名	学校所在国名	規 定 の 修 業 年 限 年 制	在 学 期 間	
				入 学 年 月 ～ 卒 業 (修 了) 等 年 月	在 学 年 ・ 月 数
初等教育	小学校			年 月 ～ 年 月	年 月
中等教育	中学校			年 月 ～ 年 月	年 月
	高校			年 月 ～ 年 月	年 月
高等教育	大学			年 月 ～ 年 月	年 月
そ の 他	以上を通算した全学校在学年・月数				年 月
	国際バカロレア資格取得	資格取得年月		年 月	
		資格取得年月		年 月	

職 歴

勤 務 先 等	所 在 地	在 職 期 間
		～
		～

日本語の学習歴

学 習 機 関 名	学 習 機 関 所 在 地	学 習 期 間
		～
		～
		～

特記事項	(学歴の飛び級及び特別な事情等がある場合はここに記入してください。)
------	------------------------------------

(注) 年月は西暦で記入してください。

実技試験に関する届出用紙（私費外国人留学生選抜 音楽専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

氏名			受験番号	※			
器楽試験	(a)ピアノ	作曲者					
		曲名					
	(b)管、弦、 打楽器 (注) 練習曲集の場合は、 曲集名、曲名(番号) も全て記載してく ださい。	①	楽器名				
			作曲者				
			曲名 (注)				
		作品番号	第	楽章	調		
② ピアノ	作曲者						
	曲名						

※印欄は記入しないでください。

実技試験に関する届出用紙 (私費外国人留学生選抜 保健体育専攻志願者用)

群馬大学共同教育学部

フリガナ			※		
氏名			受験番号		
生年月日	年 月 日				
受験種目 <small>[次のA群、B群よりそれぞれ1種目を選択し、○で囲んでください。]</small>	A群	①器械運動、②陸上競技、③ダンス、④柔道			
	B群	①バレーボール、②バスケットボール、③野球			
主たる運動クラブ名			経験年数		
従たる運動クラブ名			経験年数		
記録 (中学校卒業後の主要なもののみ)	種目名	ポジション、段・発表作品など	出場大会名 (年度)	成績 (記録・賞)	全国(県)ランキング
体育関係の役員経験	役職名		経験期間		
本学入学後に志望する運動クラブ名					

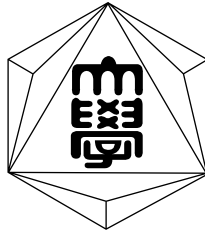
※印欄は記入しないでください。

上記のとおり相違ありません。

20 年 月 日

本人氏名

「空白ページ」



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <https://www.gunma-u.ac.jp/admission>

「入試情報」において、以下の情報等を時期に応じてお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学料・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）
本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として、志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152/FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○共同教育学部（入学試験係）

電話 027-220-7225 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910
（保健学科）027-220-8909 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22

○理工学部（学生支援係）

電話 0277-30-1062 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとTwitterから大学情報をお知らせしています。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://twitter.com/gunma_uni_ad